

# 光と風の輪

第49号

平成31年1月20日 発行

光：生きがい、歓喜      風：力      輪：仲間、連帯



## も く じ

◆会長新年あいさつ	1	◆第47回全国老人クラブ大会報告	6
◆平成31年度の主な行事予定	1	◆「クラブリーダー中央セミナー」に参加して	7
◆知事新年あいさつ	2	◆「女性リーダーセミナー」に参加して	8
◆第53回長崎県老人クラブ大会報告	3	◆第16回長崎県ねんりんピック案内広告	9
◆平成30年度各種表彰	4	◆老人クラブ傷害・賠償保険	10
◆市町老連女性リーダー研修会開催報告	5	◆「社会奉仕の日」活動報告	11
◆市町老連若手リーダー研修会開催報告	5	◆編集雑感	11
◆第31回全国健康福祉祭とやま大会報告	6		



長崎県  
老人クラブ連合会  
会長 島中 英安

明けましておめでとーうございま  
す。

会員の皆様におかれましては、お健  
やかに新しい年をお迎えのこととお  
慶び申し上げます。

今年、元号変更の年でもございま  
す。私たち老人クラブにとりましま  
す。素晴らしい節目の年となります  
よう、祈念いたしております。

さて、超高齢社会となった今日、  
住み慣れた地域において、生きがい  
のある自立した生活をできる限り長  
く続けていける仕組みづくりが進め  
られ、老人クラブには、その仕組み  
の中で担い手となることが求められ  
ており、また、その期待に応えてい  
かなければなりません。

特に、介護保険制度の改正に伴う  
新地域支援事業におきましては、私  
たち老人クラブが従来から取り組ん  
できた「友愛訪問活動」や「健康づ  
くり活動」を活かし、地域で進めら  
れている日常生活支援活動に積極的  
に関わっていくことがますます重要  
となっております。

そのためには、私たち自身が健康

で、明るく楽しい老人クラブ活動を  
実践して、その活動を地域にアピ  
ルし、多くの仲間を増やし、地域で  
頼りにされる老人クラブとなること  
が必要であります。

そのような中、活動の基盤となる  
会員数が減少を続け、平成二十六  
年から五か年計画で取り組んでま  
いました会員増強運動も締め年度  
末を迎えることとなりました。

しかしながら、五か年計画として  
の会員増強運動は一応の区切りを  
迎えますが、活動の基盤である会員  
数の減少に歯止めをかけ、増強を  
図っていく取り組みは今後も継続し  
ていく必要があります。

会員の皆様におかれましては、そ  
れぞれの立場で会員増強の取り組  
みに、引き続きご尽力を賜ります  
ようお願いいたします。

県老連といたしましても、会員増  
強運動への支援をはじめ、老人ク  
ラブ活動の発展に努めてまいります  
ので、会員皆様方のご協力をよろし  
くお願いいたします。

結びに、ご支援ご指導をいた  
だいております行政当局並びに関  
係団体に感謝申し上げます。同  
様に、会員皆様ますますのご健勝  
とご発展を祈念申し上げます。新  
年のご挨拶いたします。

## 平成31年度主な行事予定

- 第16回長崎県ねりんピック  
5月11日(土)  
シーハットおおむら(大村市)で開  
会式
- 県老連理事会  
6月4日(火)
- 県老連評議員会  
6月20日(木)
- 市町老連会長研修会  
6月20日(木)～21日(金)  
長崎市
- 高齢者相互支援事業研修会  
6月・7月  
大村市・西海市・東彼杵町・  
佐々町
- 市町老連事務局長等会議  
7月9日(火)  
長崎市
- 九州ブロック老人クラブリーダー  
研修会  
7月4日(木)～5日(金)  
北九州市
- 市町老連若手リーダー研修会  
8月29日(木)～30日(金)  
長崎市
- 市町老連女性リーダー研修会  
9月5日(木)～6日(金)  
島原市
- 健康づくりリーダー養成講習会  
9月・10月  
佐世保市・壱岐市・南島原市・  
時津町
- 第32回全国健康福祉祭わかやま  
大会 地域文化伝承館  
11月9日(土)～12日(火)  
和歌山県
- 第54回長崎県老人クラブ大会  
11月19日(火)  
諫早市
- 第48回全国老人クラブ大会  
11月26日(火)～27日(水)  
埼玉県
- 県老連理事会  
3月6日(金)
- 県老連評議員会  
3月17日(火)



# 知事 新年あいさつ



長崎県知事

中村 法道

あけましておめでとーうございま  
す。皆様には、健やかに新春をお迎え  
のこととお慶び申し上げます。

昨年は、県民の皆様の安全・安心  
を支える防災拠点及び協働の拠点と  
して新しい県庁舎が始動いたしました。  
また、念願でありました「長崎  
と天草地方の潜伏キリシタン関連遺  
産」の世界文化遺産への登録や、ノー  
ベル文学賞を受賞された本県出身の  
カズオ・イシグロ様の名誉県民顕彰  
など、本県にとって多くの喜ばしい  
出来事があった年となりました。ご  
尽力とご支援をいただきました関係  
の皆様方にあらためてお礼を申し上  
げます。

さて、本年は、長崎県総合計画も  
4年目を迎え、今後一層の選択と集  
中を図りつつ、新たな視点や発想を  
取り入れながら、「人に生きがいを」、「  
産業に活力を」、「暮らしに潤いを」  
与えられるような施策を戦略的かつ  
分野横断的に展開していくこととし  
ており、とりわけ、本県の最大の課  
題であります人口減少対策について  
は、市町や関係団体の皆様と一体と  
なって、UITターン者の創業・事業  
承継、地域活性化のための雇用拡大

への支援や、県外に進学した学生に  
対する県内企業の認知度向上などに  
総力を結集して取り組み、県民の皆  
様に具体的な成果としてお示しでき  
るよう全力を傾注してまいります。

特に、若者の県内定着促進につい  
ては、県内企業の採用情報の提供、  
合同企業面談会等の開催など様々な  
施策を講じているところであり、県  
内企業の魅力向上、学生と企業の交  
流機会の拡大、県外進学者等のU  
ターン就職促進等の取組の強化な  
ど、県内就職率の向上に全力を注い  
てまいります。

また、昨年は、相談窓口を介した  
UITターン者数が過去最多となった  
という嬉しいニュースもありまし  
た。これは県と県内全市町が共同で  
運営する「ながさき移住サポートセ  
ンター」を核として、移住希望者の  
視点に立ったきめ細かなサポートを  
行ったことや、有人国境離島法の施  
行による新たな雇用が創出されたこ  
とが成果に繋がったものと考えてお  
り、今後とも様々な工夫を凝らしな  
がら、さらに多くの皆様に長崎に移  
住していただけるよう取り組んでま  
います。

さらに県では、婚活サポートセン  
ターによるお見合いシステムでの結  
婚支援、保育環境の整備などに取り  
組んでおり、今後、関係機関との連  
携体制をさらに強化し、県民の皆様  
が安心して結婚・子育てができる環

境を整備してまいります。また、県  
民の皆様がいつまでも健康で長生き  
していただくために、「健康長寿日本  
一の長崎県づくり」の旗印を掲げ、  
市町や関係団体等と一緒に、  
お一人おひとりが楽しく健康づくり  
に取り組めるような環境づくりに力  
を注いでまいります。

九州新幹線西九州ルートについて  
は、本県が求める新大阪までの直通  
が実現することで観光、ビジネス等  
の人の流れが一気に拡大し、地域の  
経済活動に大きな効果をもたらすこ  
とが期待されています。西九州地域  
の発展のためには、時間短縮効果、  
投資効果など整備効果の最も高いフ  
ル規格による整備が必要であると考  
えており、引き続き、本県選出国会  
議員や県議会の皆様、関係自治体等  
と連携を図りながら、フル規格によ  
る整備の実現に向けて全力を傾注し  
てまいります。

アジア・国際戦略については、中  
国北京市で開催された日中平和友好  
条約締結40周年記念レセプションへ  
の出席や各種記念行事の開催、ブラ  
ジル日本移民110周年を記念した  
南米親善訪問団の派遣等、諸外国と  
の経済・文化など幅広い分野での交  
流を積極的に進めてまいりました。  
また、本年1月から長崎〜香港を結  
ぶ国際定期航空路線が新たに開設さ  
れることとなり、一層の誘客  
拡大とともに輸出や物流の促進によ

る本県経済の活性化が期待できるも  
のと考えております。今後とも、本  
県と海外との歴史的なつながりを大  
切にしながら、さらなる交流促進と  
誘客拡大に努めてまいります。

特定複合観光施設（IR）区域の整  
備については、設備投資や施設運営  
を通じた経済への波及、新たな雇用  
の創出などにより、本県観光や地域  
経済の振興に大きく寄与するのみな  
らず、九州全体の観光振興、ひいて  
は我が国の発展に貢献できるものと  
考えております。今後とも、九州各  
県や経済団体など関係皆様方と一層  
の連携を図りながらIR区域として  
認定されるよう全力を注いでまいり  
ます。

本年は、ラグビーワールドカップ、  
そして来年は東京オリンピック・パ  
ラリンピックと、スポーツの大規模  
な国際大会の開催を控えており、各  
国のキャンペーン誘致にも積極的に取り  
組んでいるところであります。これ  
らの機会を捉え、本県の魅力を幅広  
く発信し、国内外からの誘客促進に  
努めるとともに、本県が直面してい  
る様々な課題の解決に向け、これま  
で以上に県民の皆様と力を合わせ  
て、夢と希望にあふれる長崎県づく  
りに努めてまいります。

結びに、この一年が皆様にとりま  
して輝かしい年となりますよう心か  
らお祈り申し上げます。

メインテーマ

「のばそう!健康寿命、

担おう!地域づくりを」

平成30年11月20日(火)諫早文化会館において、多くの来賓にご出席賜り、県下各地から約1200名の会員並びに福祉関係者が参加し、第53回長崎県老人クラブ大会を開催しました。

寺田副会長による開会のことばで開幕。開会挨拶の中で島中会長は、5か年計画の会員増強運動も、今年度が最終年度となった。減少傾向は続いており、会員一人ひとりがそれぞれの立場で運動に取り組んで欲しい、と呼びかけました。

次に、老人クラブ等功労者への会長表彰、来賓祝辞、長崎市老連北野副会長が謝辞を述べられ、最後に、金富副会長が大会宣言(案)を朗読、満場の拍



大会宣言

わたしたち老人クラブ会員は、長年にわたり「健康・友愛・奉仕」の全国三大運動に取り組み、クラブ活動を通して地域の方々をはじめあらゆる世代と手を携え、地域の担い手として、みんなが安心して暮らせる地域づくりをめざし活動を展開してきました。

超高齢社会を迎え、国においては新しい地域支援体制の構築が進められ、多様な主体による多様なサービスが求められており、地域における老人クラブの役割もますます重要となっています。

一方で、高齢化の進展により、高齢者が増加しているにもかかわらず、老人クラブ活動の基盤となる会員数が減少しているという厳しい状況が続き、5年計画で取り組んでいる会員増強運動も最終年度を迎え、組織を挙げた運動の展開が必要となっています。

本日この地に集うわたしたちは、「のばそう!健康寿命、担おう!地域づくりを」のメインテーマのもと、魅力ある老人クラブをめざし、会員の力を結集し、地域の期待に応えるよう、次の事項の実践を誓い、ここに宣言します。

- 1、会員一人ひとりのパワーを結集した「会員増強運動」の推進
- 1、健康長寿を目指した「健康づくり・介護予防活動」の充実
- 1、友愛・奉仕活動をとおした老人クラブ活動の展開とその広報
- 1、特殊詐欺や消費者被害の防止、交通事故防止に向けた活動の実践

手で採択されました。

式典の後、「健康長寿と身体活動」元気に運動・笑顔で脳トレ」と題して、

日本健康運動指導士会 長崎県支部長 末永貴久先生のご講演があり、今後の健康への取組みに関して、大変参考になりました。

午後からの演芸発表では、9市町老連から10団体が出演し、日頃の練習の成果を十分発揮さ



れ、会場からは大きな拍手が送られ、皆さん大変楽しいひと時を過ごされたようでした。

《演芸発表参加チーム(出演順)》

- ① 島原市老連 小松 協一 他17名  
健康体操「あこがれのハワイ航路」
- ② 壱岐市老連 松本 春子 他8名  
舞踊「鯛網音頭」
- ③ 長崎市老連 瀧口 京子 他15名  
舞踊「恋をするなら」
- ④ 南島原市老連 下田 和美 他9名  
舞踊「芸者ワルツ」
- ⑤ 大村市老連 朝長 政枝 他12名
- ⑥ 雲仙市老連 松尾 蓉子 他13名  
舞踊「みずほ温泉、千年の湯 音頭」
- ⑦ 佐世保市老連 浦 シゲノ 他5名  
舞踊「旅姿三人男」
- ⑧ 長与町老連 田島 博子 他7名  
民謡「ムツゴロウどん」
- ⑨ 諫早市老連 福本 邦子 他19名  
体操おどり「だいじな人だから」
- ⑩ 大村市老連 一ノ瀬和子 他19名  
民謡「ことぶき囃子」



平成30年度各種表彰

全国老人クラブ連合会会長表彰

育成功労表彰

松浦市老連 永淵 勝幸  
新上五島町老連 道下 敦

優良老人クラブ表彰

佐世保市老連 鹿寿和会

優良郡市町(地区)老連表彰

平戸市老連 中野地区老連

長崎県老人クラブ連合会会長表彰

永年勤続功労者表彰

《市町老連役員職員19名》  
長崎市老連 北野健一郎  
〃 〃 尾上 征男  
〃 〃 宮上 健一  
鉄川 和子

優良老人クラブ表彰

《5クラブ》  
長崎市老連 白寿会  
〃 〃 第四桜寿会  
佐世保市老連 鹿寿和会  
白岳町2組白寿会

長崎市老連 久野 文代  
〃 〃 森 トミ  
佐世保市老連 坂本 康幸  
〃 〃 寺山 燎二  
〃 〃 林田 盛之  
服部南海雄  
野澤 清  
島原市老連 山川 和子  
〃 〃 井川アヤコ  
諫早市老連 山口 和昭  
平戸市老連 尾崎 善次  
〃 〃 正木 猛  
氏田由美子  
西海市老連 中村 光春  
〃 〃 本山 敏章

諫早市老連 日の出町老人  
クラブ福寿会

仲間づくりプラスワン作戦

《2老連》

東彼杵町老連  
小値賀町老連

会員増強運動特別賞

《7クラブ》

佐世保市老連 宮津町長寿会  
〃 〃 川下町老親クラブ  
〃 〃 白木会  
〃 〃 烏帽子会  
平戸市老連 上里シニアク  
ラブ健やか会  
長与町老連 木引老友会  
齊会



「活動賞」

長崎市老連 神楽会  
大村市老連 坂口長生会  
壱岐市老連 西戸寿会

「100万人会員

増強運動特別賞」

佐世保市老連 宮津町長寿会  
〃 〃 川下町老親クラブ  
平戸市老連 上里シニアク  
ラブ健やか会  
長与町老連 齊会

全国老人クラブ連合会表彰



この機関誌は共同募金の配分金により発行しました。

## 市町老連女性リーダー 研修会 開催報告

平成30年8月30日(木)～31日(金)  
Aiega軍艦島(長崎市)において、女性リーダー47名が参加して研修会を開催しました。

島中会長、寺田女性部会長の開催挨拶の後、講話、事務局説明、報告、グループ協議・全体会、創作タイム(ブローチ、バック)等が行われました。

### 【講話】

「認知症の理解について」

(認知症サポーター養成講座)

県長寿社会課

重野 係長(保健師)

藤川 主任主事

◎認知症の基礎知識(①認知症の症状、②予防について、③認知症の人への支援等)の説明、及び認知症サポーターについて説明をいただき、認知症への理解を深めることができました。

### 【事務局説明】

県老連事務局

・老人クラブの状況と会員数の推移  
・平成30年度の主な行事

### 【報告】

「都道府県・指定都市老連

女性代表者会議」

県老連女性部

寺田道子 女性部会長

「第29回老人クラブ

女性リーダーセミナー」

佐世保市老連

森 和子 女性部長

【グループ・全体協議】

テーマ

◎「会員増強運動」

◎「新地域支援事業(友愛活動)」

参加者が5～6人の9グループに分かれ、「会員増強の優良事例」、「新地域支援事業(友愛活動)に関する各地域での活動状況」、それらの取組み・活動の成果、課題等について、情報交換・意見交換が行われました。翌日の全体会議は寺田女性部会長及び中山副部会長の進行により、協議結果をグループごとに発表し、協議を行いました。

【創作タイム】

「折り紙で作るイチゴのバック」を大村市老連女性部の野口部長さん、

「クラブで作るブローチ」を諫早市老連女性部の土橋さんに指導をいただきながら、皆さんで創作しました。



## 市町老連若手リーダー 研修会 開催報告

平成30年9月6日(木)～7日(金)  
南風楼(島原市)において、若手リーダー54名(うち、女性10名)が参加して研修会を開催しました。

島中会長、

近藤委員長の

開会挨拶の後、講話、事務局説明、報告、グループ協議・全体会

などが行われました。



### 【講話】

「特殊詐欺被害防止について」

県食品安全・消費生活課

(消費生活センター)

水島 課長補佐

◎架空請求・不当請求 ◎点検商法  
◎劇場型投資商法 ◎訪問買取 等  
について解説があり、被害を防ぐためには、普段から心の準備が大切なこと、そのためには、悪質商法の手口を知っておくことが重要だと学びました。

### 【事務局説明】

県老連事務局

・会員増強運動の結果(会員数推移)

・平成30年度の主な行事  
・老人クラブ傷害保険等

### 【報告】

第15期「健康づくり中央セミナー」

に参加して

長与町老連

井上 義啓 若手委員長

【グループ・全体協議】

テーマ

◎「5年、10年後を見据えて」魅力ある老人クラブについて

◎「会員増強運動等」について

参加者が10グループに分かれ、「会員増強への取組み」、「魅力ある老人クラブづくり」等について、各地域での取組み状況等も踏まえ、情報交換・意見交換が行われました。翌日の全体会では、近藤委員長の司会で進行、「会員増強」について、各グループからは、「各種行事を通じて加入」、「自治会等との連携が重要」、「元氣なシニアの集まりとしてアピールする」等の意見が出されました。

また、「5年、10年後を見据えて」魅力ある老人クラブづくりについては、「若手委員を増やす」「健康長寿を目指す」「会員の声を聴き、何を作り上げていくか話し合いをする」等の意見が出され、活発な協議が行われました。

第31回  
全国健康福祉祭  
とやま大会

ねんりんピック富山2018

平成30年11月3日(土)から6日(火)まで「夢つなぐ 長寿のかがやき 富山から」をテーマに富山県下15市町村で開催されました。

長崎県からはすこやか長寿財団の横田理事長を団長に監督・選手149名が22種目の競技に参加し、全国各地から参加された選手団と交流を深めながら、日頃の練習の成果を十分に発揮し、各種目において、優秀な成績を収められました。



写真提供 (公財)長崎県すこやか長寿財団

【地域文化伝承館】



大会期間中、「福祉・生きがい 関連イベント」として、「地域文化伝承館」が11月3日(土)から5日(月)までの3日間、「とやま自遊館」で開催されました。

「地域文化伝承館」では、富山県内の老人クラブ等による「わら細工」や「和紙人形」等の展示、体験等の出展、また、舞台では、地元民謡や郷土芸能をはじめ、太鼓演奏、創作ダンス、健康体操等、多彩な出し物で、会場一体となって盛り上がりました。

第47回  
全国老人クラブ  
大会参加報告

平成30年12月4日(火)～5日(水)の2日間、「のぼそう!健康寿命、担おう!地域づくりを」をメインテーマに全国から約1600名、長崎県から16名が参加して、沖縄において開催されました。

1日目  
は、テーマ別に分  
散して、  
第1部会  
「私たち  
の地域を  
支え合おう」  
新地  
域支援事業への参画」、第2部  
会「仲間を増やそう!会員増強  
運動の推進」第3部会「老人ク  
ラブ高齢消費者被害防止キャン  
ペーン」、第4部会「演じる活  
動(舞台発表)」の活動交流が行  
われました。



2日目は、沖縄県立博物館・美術館館長 田名 真之氏による「琉球・沖縄の歴史と文化」



と題した講演、その後の式典では、老人クラブの育成に功績があった方々や優良老人クラブ等に全老連斎藤会長から賞状と記念品が贈られました。(本県からの受賞者は4ページに掲載しております。)

最後に「『会員増強運動』の推進」「『友愛活動』の充実と『新地域支援事業』の支援」など、3項目の実践の誓いを盛り込んだ大会宣言(案)が満場一致で採択されました。

次回の第48回全国老人クラブ大会は、2019年11月26日～27日の日程で埼玉県において開催される予定です。

## 「第36回老人クラブリーダー中央セミナー」に参加して

諫早市老連 小野由利子

(筆者)

大村市老連 川原 政治

平成30年8月7日(火)～8日(水)、標記の中央セミナーが新霞が関ビルにおいて、若手委員の代表者をはじめとする参加者が一堂に集い、開催されました。

現在多くの老人クラブが抱えている問題『新規クラブを立ち上げよう！解散クラブを防ごう！』というテーマで開始されました。

### 【1日目】

#### 〈行政報告〉

厚生労働省 老健局振興課

尾崎課長

○高齢者関連施策と老人クラブ

への期待

- 一、高齢者介護を取巻く状況
  - 二、地域ケアシステムの推進
  - 三、介護人材の確保
  - 四、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施
- について、資料に基づき実施地区などの事例を挙げ、報告がありました。

#### 〈基調報告〉

全国老人クラブ連合会事務局長

谷野 香

- 老人クラブ組織の発展に向けて
  - 一、老人クラブの全国運動・行動提案
  - 二、老人クラブ補助金の活用
  - 三、よりよい単位クラブ活動のために
- という項目で、多岐に渡るお話がありました。

#### 〈事例発表〉

○自治会連合会と連携して取り

組んだクラブの再生

(三重県桑名市老連会長)

○加入促進委員会による解散、

休会クラブの再開アプローチ

(神奈川県大和市老連会長)

○現状把握から始める加入促進

(東京都多摩市老連会長)

#### 〈分散会・グループ協議〉

各県一名ずつ五県が一グループとなり、今回のテーマ『新規クラブを立ち上げよう！解散ク

ラブを防ごう！』について、グループ協議を行いました。

それぞれの県の取組み方や新規クラブの立ち上げ、解散クラブ防止の難しさなどについて意見交換し、活発なグループ協議ができました。

### 【2日目】

#### 〈分散会報告〉

昨日の分散会のまとめをし、その後、十三グループに分かれて協議した分散会報告がありました。

#### 〈講演〉

○仲間づくりは地域づくり

老人クラブへの期待

日本大学教授 諏訪 徹先生

地域包括ケアで住民が目指すもの、ということ、システムの構築についてのお話のほか、多様な生活支援介護予防サービスの提供、介護保険制度改正、総合事業関係など、幅広く講演をいただき、最後に様々なサービスを使いこなし、賢く生きることを、また、今の高齢者がどうふるまうかでこれからの地域が変わるということで結ばれました。

#### 〈午後のスケジュールについて〉

昼食ははさんで、午後から「いきいきクラブ体操」、「全体会」、「閉会」と予定が組まれていましたが、昨日から台風十三号が接近し、急遽午後からの予定がキャンセルになり、閉会となりました。

私たちも慌てて空港へ行き、夕刻の便を午後から直ぐの便に変更をお願いすると、他便は分かりませんが、「長崎行」は全便欠航と言われ、途方に暮れながら手を尽くしましたが、夕刻となり、福岡まで飛ぶのが一、二便あると聞き、また、急ぎそちらへ走り、一便は乗れず、辛うじて次の便の最後に呼ばれて搭乗し、福岡から高速バスで帰るというハプニングに見舞われました。

#### 〈中央セミナーに参加して〉

このようなハプニングに見舞われながらも、貴重な報告事項や講演、実のあるグループ協議等を経験でき、有意義で充実した中央セミナーに参加させて頂きましたことは私達にとって大きな糧となりましたことに感謝いたします。

# 「第30回全老連女性リーダーセミナー」に参加して



県老連女性部会長  
寺田 道子  
長崎市老連  
瀧口 京子  
(筆者左)

平成30年10月11日(木)～12日(金)、東京都「新霞が関ビル」において、全国老人クラブ連合会主催の「全老連女性リーダーセミナー」が、『示そう！女性パワー』をテーマに開催されました。

## 第1日目

### 【基調報告】

全国老人クラブ連合会  
事務局長 谷野 香

### 1 高齢者の状況

高齢者の人口が2025年には団塊世代が75歳以上になり、高齢化率が30%になる。このため、一人暮らしの高齢者、認知症患者の増加が考えられる。一方、平成25年から健康寿命は延びている。

2 老人クラブにおける女性の状況  
会員の6割が女性、女性会長は15%弱だが、この20年間で2.5倍に増加した。  
女性会長は「区、市、町、村」の順に多い。

3 老人クラブの全国運動・行動提案～女性リーダーへの期待  
・女性の目線で爽やかな風を吹かせよう  
・女性リーダーが中心となって情報を伝える  
・支え合い活動に女性パワーを発揮する 等

4 より良い単位クラブ活動のためには  
・活動の記録保存と継承  
・会計の透明性  
・会員の安全対策～老人クラブ保険の活用など

【事例発表】  
1 女性委員会が主管した「認知症サポーター養成講座」  
横浜市神奈川区シニアクラブ連合会 三宅 和代

2 全員参加を目指す女性部研修  
茨城県神栖市シニアクラブ連合会 柳川 絃子  
3 女性単位クラブ会長を増やす区老連の取組み  
神戸市兵庫区老人クラブ連合会 頼廣 安子  
4 詐欺被害防止に向けた新たな取組み  
千葉県老人クラブ連合会 石井 淑枝

【行政報告】  
○特殊詐欺の被害防止対策等について  
警察庁生活安全局生活安全企画課 振り込め詐欺対策係 課長補佐 中山 徹

## 第2日目

### 【ワークショップ】

(公財)横浜市男女共同参画推進協会 男女共同参画センター  
横浜北 館長 常光 明子

○女性の視点を活かした自助・共助～高齢者の仲間づくりを通して考える防災  
『私の防災力って何?』  
1 防災はイメージする力  
2 防災はつながる力  
3 防災は諦めない力

【全体会】  
被災地における生活支援が本格化するのは3日後と言われています。

3日間乗り切るために、自分にとって優先順位の高いものから記載する「わたしの防災力シート」が配付されました。  
地域の防災では、自助・共助の担い手として、女性の参画が求められています。

高齢者だからこそ分かち合える不安。女性リーダーとして多様な不安に寄り添い、自分らしさを大切にしながら人と関わっていきたいと思いました。

### 【閉会のあいさつ】

全国老人クラブ連合会  
常務理事 齊藤 秀樹

【セミナーに参加しての感想】  
女性リーダーへの期待、女性パワー、女性の視点で、女性会長・・・皆さんの頑張り、やる気を感じ、気分が高揚した時間を過ごしました。

研修で学んだことを長崎市老連に持ち帰り、女性部員の皆さんと分かち合いたいと思います。

# 囲碁・将棋・健康マージャン交流大会

前3回分 2019年  
1月7日(月)～3月22日(金)

長崎県勤労福祉会館(長崎市)

囲碁交流大会  
2019年 5月11日(土)

ふれあい三世交代将棋大会  
2019年 5月12日(日)

マージャンハウスいでがみ(長崎市)  
健康マージャン交流大会  
2019年 5月12日(日)



Running



Attack!



## 総合開会式

2019年 5月11日(土)

午前9:40から

大村市シーハットおおむら  
メインアリーナ

第16回  
長崎県

# ねんりんピック

兼ねんりんピック2019派遣選手選考会

Baaaaan!

## スポーツ交流大会

前3回分 2019年 1月7日(月)～2月28日(木)

開会式 2019年 5月11日(土)

長崎県立総合運動公園(諫早市)※

○マラソン ○ローンボウルス

長崎市総合運動公園(かきどまり)

○テニス ○ソフトテニス

諫早市小野体育館※

○卓球 ○剣道

諫早市多良見なごみの里運動公園※

○ソフトボール

開会式 2019年 5月11日(土)～5月12日(日)

○ベタング

諫早市中央体育館※

○ソフトバレーボール

長崎カンツリー倶楽部(長崎市)

○ゴルフ 開会式 2019年 5月8日(日)

申込受付 4月3日(水)～4月24日(水)

佐世保市営温水プール※ ○水泳

諫早パークレーン(諫早市)

○ボウリング 開会式 2019年 4月20日(土)

申込受付 1月7日(月)～3月23日(土)

大村市陸上競技場 ○ゲートボール

大村市弓道場 ○弓道

大村市古賀島スポーツ広場

○サッカー

大村市総合運動公園

○グラウンドゴルフ

シーハットおおむら(大村市)

○太極拳

長与シーサイドパーク多目的広場※

○ターゲット・バードゴルフ

長与町民体育館※ ○バウンドテニス

※は12月13日(木)現在の開催予定地です



Swimming

生きがい  
作品展

2019年 6月6日(木)～6月9日(日)

長崎県美術館 ○絵画 ○写真  
○書 ○工芸 ○彫刻

申込受付  
2019年 1月7日(月)～4月30日(火)

主催 長崎県 (公財)長崎県すこやか長寿財団 (公財)長崎県老人クラブ連合会  
お問い合わせ先 (公財)長崎県すこやか長寿財団 〒852-8104 長崎市茂里町3-24 長崎県総合福祉センター 県棟3階  
E-mail info@sukovaka-nagasaki.or.jp URL http://www.sukovaka-nagasaki.or.jp

TEL.095-847-5212  
FAX.095-847-6181

# 老人クラブ 3つの保険 〈掛金・補償内容〉

## 傷害保険

自分がケガをした時の保険です。病気および他人に与えたケガは対象外です。

- ① 対象：老人クラブ会員に限ります。年齢制限はなく、いつでも加入できます。(1人1口加入)  
ただし、加入手続きは所属老人クラブの保険担当者が取りまとめる団体傷害保険です。
- ② 保険期間：掛金払込日の翌月1日から1年間
- ③ 補償範囲・掛金タイプ  
「24時間型(掛金3タイプ)」と「活動型(掛金3タイプ)」の6タイプから選択してください。

1 24時間型						
〈クラブ活動中(往復途上 <sup>(注3)</sup> を含む)・クラブ活動中以外を問わず〉 日常生活全般(24時間)のケガを補償します。						
●クラブ活動中のケガの場合は、 <b>白地</b> + <b>薄いグレー</b> の合計 <b>黒色</b> の保険金額が支払われます。 ●クラブ活動中以外のケガの場合は、 <b>薄いグレー</b> のみの保険金額が支払われます。						
年間掛金	10,000円		5,000円		3,500円	
ケガをした時の状況	活動中のケガの場合	活動中以外のケガの場合	活動中のケガの場合	活動中以外のケガの場合	活動中のケガの場合	活動中以外のケガの場合
死亡保険金	170万円	217万円	85万円	109万円	45万円	91万円
後遺障害 <sup>(注1)</sup> 保険金	170万円	—	85万円	—	45万円	—
入院保険金 <sup>(注2)</sup> 日額 (1事故につき30日限度)	4,000円	2,280円	2,000円	1,140円	1,000円	950円
通院保険金 <sup>(注2)</sup> 日額 (1事故につき30日限度)	2,600円	1,700円	1,300円	850円	650円	600円
	<b>6,280円</b>		<b>3,140円</b>		<b>1,950円</b>	

※「24時間型」の職種級別Aは無職・事務職(傷害リスクの低い職業)等です。B(傷害リスクの高い職業)については、下記をご参照ください。

**ご注意**

- 職種級別Bに該当するおもな職種
  - ・「自動車運転者」、「建設作業員」、「農林業作業員」、「漁業作業員」、「採鉱・採石作業員」、「木・竹・草・つる製品製造作業員」(以上、6職種)
  - ・上記に該当する方は、保険金額が変更になります。
  - ・詳しくは取扱代理店もしくは引受保険会社にお問い合わせください。

2 活動型			
〈クラブ活動中(往復途上 <sup>(注3)</sup> を含む)〉 のケガを補償します。			
●クラブ活動中のケガの場合は、下表の保険金額が支払われます。 ●クラブ活動中以外のケガの場合は補償されません。			
年間掛金	2,000円	1,000円	500円
ケガをした時の状況	活動中のケガの場合	活動中のケガの場合	活動中のケガの場合
死亡保険金	170万円	85万円	45万円
後遺障害 <sup>(注1)</sup> 保険金	170万円	85万円	45万円
入院保険金 <sup>(注2)</sup> 日額 (1事故につき30日限度)	4,000円	2,000円	1,000円
通院保険金 <sup>(注2)</sup> 日額 (1事故につき30日限度)	2,600円	1,300円	650円

**ご注意**

- クラブ活動とは、各クラブで予め企画、実行したものを指します。
- 「活動型」に職種級別はありません。

※注1 後遺障害保険金は、クラブ活動中のケガに起因する場合のみが対象となります。(後遺障害の程度に応じて、クラブ活動中の死亡・後遺障害保険金額の4%~100%が支払われます。)  
 ※注2 手術保険金のお支払額は、入院中以外(外来)は、入院保険金日額の5倍または入院中は、10倍となります。  
 ※注3 往復途上とは、自宅(マンション、アパートなどの集合住宅は専用部、戸建ては敷地を含む)を出てから、活動場所までの通常経路を指します。

## 3 賠償責任保険

他人の物を壊したり、ケガをさせた時の保険。自分のケガは対象になりません。

- ① 対象：老人クラブ(全員加入が条件となります)
- ② 保険期間：毎年10月から1年間
- ③ 掛金：1人年額100円(最低引受保険料3,000円)
- ④ 補償：支払限度額1億円

**公益財団法人全国老人クラブ連合会 保険係**  
**TEL.03-3597-8770 FAX.03-3597-8767**

〒100-8822 東京都千代田区霞が関3丁目6-14 三久ビル1階102号  
 (取扱代理店) 有限会社 シニアサービス社 TEL.03-3597-8768  
 (引受幹事保険会社) 東京海上日動火災保険株式会社

※この広告は、以下の商品についてご紹介したものです。  
 「老人クラブ傷害保険」  
 ■活動型：老人クラブ団体傷害保険特約付帯傷害保険、  
 ■24時間型：総合生活保険(傷害補償)  
 「老人クラブ活動専用賠償責任保険(施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険)」  
 ご加入にあたっては、必ず「概要」「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点がある場合には、代理店までお問い合わせください。

# 平成30年度「社会奉仕の日」(9月20日)活動報告

会員の皆様には、老人クラブ「老人の日・老人週間」における活動にご協力頂きありがとうございました。各取り組みのうち「社会奉仕の日」の活動について下記のとおり集計しました。

No	市町老連名	清掃・美化活動		環境にやさしい活動		計	
		クラブ数	会員数	クラブ数	会員数	クラブ数計	会員数計
1	長崎	312	3,173	128	1,491	440	4,664
2	佐世保	131	2,373	2	80	133	2,453
3	島原	38	416			38	416
4	諫早	119	1,562	74	764	193	2,326
5	大村	47	957	23	448	70	1,405
6	平戸	33	638	1	15	34	653
7	松浦	34	929	3	90	37	1,019
8	対馬	31	513			31	513
9	壱岐	60	1,289	24	475	84	1,764
10	五島	34	640	17	533	51	1,173
11	西海	30	1,126	4	91	34	1,217
12	雲仙	77	1,243	16	558	93	1,801
13	南島原	76	1,649	28	806	104	2,455
14	長与	24	397	6	123	30	520
15	時津	18	225			18	225
16	東彼杵	12	322			12	322
17	川棚	29	691		40	29	731
18	波佐見	16	434	2	60	18	494
19	小値賀	21	79			21	79
20	佐々	7	373			7	373
21	新上五島	49	523	6	49	55	572
計		1,198	19,552	334	5,623	1,532	25,175

注) クラブ数、会員数は延べ数

県老連では、ホームページを開設しています。ご覧になりたい方は下記のアドレスにアクセスしてください。

<http://nagasakioren.sakura.ne.jp/>

## 編集雑感



皆様、あけましておめでとうございます。本年は、元号が変わる、まさに節目の年となります。昭和から平成に変わったのが30年前。月日が経つのは早いものです。この節目の年となる本年が、会員皆様にとりまして、また老人クラブにとりまして素晴らしい年となりますよう、祈念申し上げます。さて、5年計画で取り組んできた会員増強運動も締め年度末を迎えます。5年計画としての運動は一応区切りを迎えますが、会員増強への取組みは今後も継続する必要があります。会員の確保を図っていくことは、老人クラブ活動の基盤となるものです。各クラブの会長様はじめ、役員、会員の皆様の地道な勧誘活動が重要だと思われまます。引き続き、会員増強運動への取り組みをよろしく願います。今年も、老人クラブ活動の推進のため、皆で力を合わせて頑張っていきたいと思います。

## 光と風の輪 第49号

平成31年1月20日発行

発行 (公財)長崎県老人クラブ連合会

長崎市茂里町3-24

☎095-846-5000

発行人 島中英安

編集人 林田則利

印刷 (株)インテックス